

## 選択：福祉コース 授業の様子（福祉コースはこんな学習をしています。）

福祉コースは、2年生は「社会福祉に関する基礎的・基本的な知識と技術を総合的、体験的に習得し、実践的な態度を育てる。」ことを目標として週2時間（全員）、3年生は「人間福祉の意義を理解し、社会福祉のまわりをとりまく様子に関心を持ち、高齢者の豊かな生活の手助けをする自覚を持たせる。」ことを目標としてコース選択した生徒が週4時間の授業を受けています。

<p>まずは、基本から、<b>ベッドメイキング</b>がしっかりできることが大切です。三角おりを忠実に、しわをつくらずにできるようになるには何十回と繰り返し練習します。</p>	
	<p><b>着脱介助</b>の学習です。高齢者は体が硬くなっているので負担をかけないように、また、背中にしわをつくらないように衣類を交換するのはなかなか技術を要します。</p>
<p>高齢者介護施設で実際にお仕事されている方に<b>外部講師</b>として来ていただき、コミュニケーションやあいさつなど福祉に必要なことを教えてもらったりします。実際に高齢者の介護施設に<b>訪問や見学</b>をし普段接することがない高齢者と直接話したりすることもあります。</p>	
	<p>実際に、<b>車椅子を操作</b>したり、車椅子からベッドへ移動する介助の学習をしたりしています。</p>
<p><b>食事介助・水分補給</b>の実習です。利用者の方が無理なく食べられるようゆっくりと口に運んでいます。コミュニケーションをとりながら気持ちよく食べていただくように心がけます。</p>	

※ 授業で福祉に強い関心を持ち特別養護老人ホームに実習に行く生徒や、ヘルパー2級を取得した生徒も出てきています。